

## 海外動態データ分析 (2023年1~12月)

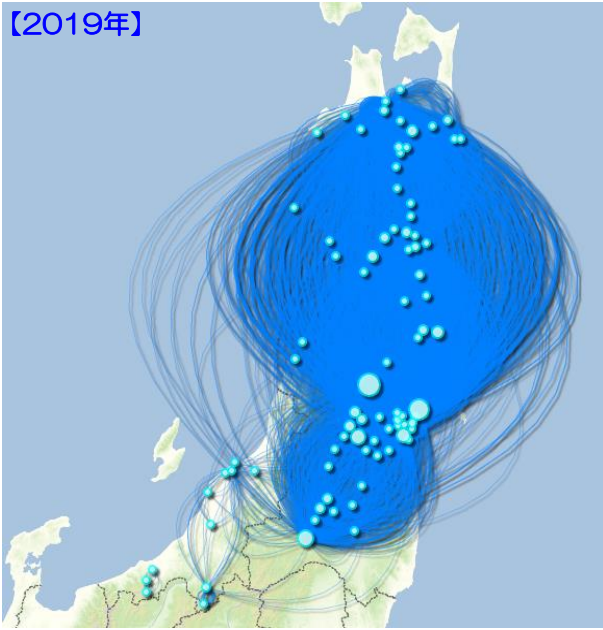
※出典：東北観光DMP (データ提供元：株式会社インテージ)  
GPS-31

### 2019年と2023年のデータ分析による〈訪問地スポット分布図〉動態比較

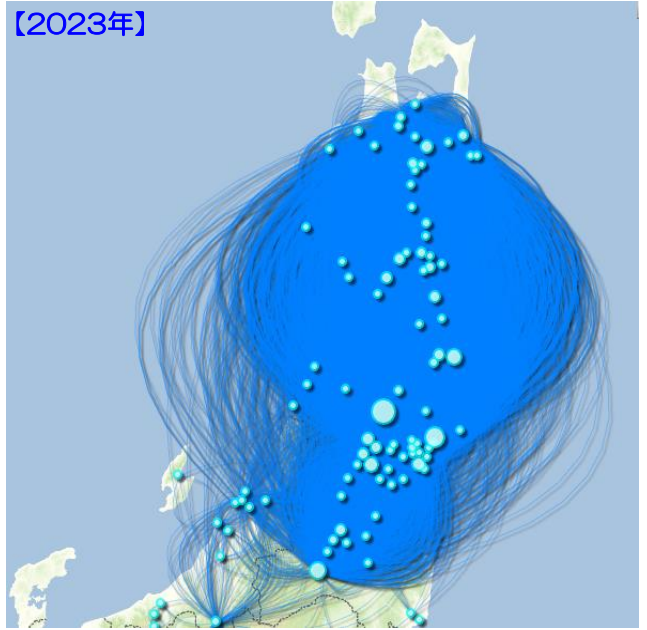
2019年と2023年の訪日旅行者の移動動線(青線)を比較すると、2023年の動態は、福島県内の会津・大内宿、いわきなど2019年では見られない動態の変化がある他、新潟県での動態も大きく変化しました。

また仙台から青森までの動線も濃くなっており、より多くの訪日旅行者が密接且つ広範囲に移動していることが推測されます。

【2019年】



【2023年】



### 2019年と2023年のデータ分析による〈東北への訪日旅行者国別データ〉動態比較

2019年上位であった香港・中国・タイ・米国・韓国の実訪問数は、東北各地に就航していた香港・中国・韓国からの直行便がコロナ禍で減便したことにより、2019年より全体割合では減少しました。しかし、2023年はコロナ5類移行に伴い訪日旅行者の急激な回復により、東北各地の空港で台湾便を中心とした直行便が早期に再開し、首都圏からマレーシア・ベトナム・シンガポールなど東南アジア諸国の訪日旅行者が大幅増加となり、対2019年を全体的に上回る要因となりました。

〈表1〉

2019	国 (上位20ヶ国)	実訪問数	全体割合		2023	国 (上位20ヶ国)	実訪問数	全体割合	
1	台湾	655,672	46.7%	→	1	台湾	926,761	62.7%	+41.3%
2	香港	210,257	15.0%	→	2	タイ	112,208	7.6%	-2.6%
3	中華人民共和国	202,825	14.5%	→	3	香港	100,358	6.8%	-52.3%
4	タイ	115,182	8.2%	→	4	中華人民共和国	73,029	4.9%	-64.0%
5	アメリカ合衆国	81,645	5.8%	→	5	アメリカ合衆国	68,951	4.7%	-15.6%
6	大韓民国	60,341	4.3%	→	6	オーストラリア	44,029	3.0%	+28.3%
7	オーストラリア	34,316	2.4%	→	7	シンガポール	41,254	2.8%	+162.2%
8	シンガポール	15,735	1.1%	→	8	大韓民国	41,091	2.8%	-31.9%
9	イギリス	5,169	0.4%	→	9	マレーシア	14,605	1.0%	+817.7%
10	インドネシア	5,138	0.4%	→	10	インドネシア	12,915	0.9%	+251.4%
11	ドイツ	3,426	0.2%	→	11	イギリス	10,666	0.7%	+206.3%
12	フランス	3,330	0.2%	→	12	フランス	6,139	0.4%	+184.4%
13	カナダ	2,843	0.2%	→	13	フィリピン	5,661	0.4%	+275.6%
14	フィリピン	2,054	0.1%	→	14	ドイツ	5,581	0.4%	+162.9%
15	マレーシア	1,786	0.1%	→	15	カナダ	4,278	0.3%	+150.5%
16	ベトナム	833	0.1%	→	16	ベトナム	2,721	0.2%	+326.7%
17	ロシア	430	0.0%	→	17	イタリア	1,366	0.1%	
18	スイス	408	0.0%	→	18	スイス	1,219	0.1%	+298.7%
19	ニュージーランド	252	0.0%	→	19	ニュージーランド	961	0.1%	+381.3%
20	スウェーデン	226	0.0%	→	20	ポーランド	541	0.0%	
	総合計 (31ヶ国)	1,403,069	100.0%			総合計 (38ヶ国)	1,477,680	100.0%	+105.3%

## 2019年と2023年のデータ分析による〈実訪問数〉動態比較

2023年に東北エリアを訪れた実訪問数は、197スポット1,477,680人となり、2019年の185スポット1,403,069人を上回り105.3%でコロナ前を超える訪問数となりました。訪問スポットでは、今なお東南アジア諸国で放映されている「おしん」やInstagramの影響などにより、山形県銀山温泉が実訪問数、他訪問合計が大幅に伸びています。併せて日本の伝統的な街並みとして、福島県大内宿、秋田県角館武家屋敷が新たにランクインすると共に、岩手県花巻温泉は台湾からの訪日旅行者の増加などをうまく受け入れていると推測されます。

〈表2〉 〈実訪問スポット185/上位20〉 〈実訪問スポット197/上位20〉★初ランクイン

2019				2023			
	スポット名	実訪問数	他訪問合計		スポット名	実訪問数	他訪問合計
	総合計	1,403,069	2,846,361		総合計	1,477,680	3,981,593
1	宮城県 仙台市青葉区中央（仙台駅前西側）	137,905	392,090	1	宮城県 仙台市青葉区中央（仙台駅前西側）	162,389	476,769
2	宮城県 仙台市青葉区五橋（仙台駅前南西側）	58,748	157,118	2	宮城県 仙台市青葉区国分町（歓楽街）	61,876	182,167
3	宮城県 仙台市青葉区国分町（歓楽街）	58,213	161,162	3	宮城県 仙台市青葉区五橋（仙台駅前南西側）	54,788	176,589
4	新潟県 越後湯沢駅周辺	41,782	18,770	4	山形県 尾花沢市 銀山新畑（銀山温泉）	49,657	187,130
5	青森県 青森市篠田（青森駅前西側）	41,293	108,384	5	青森県 青森市篠田（青森駅前西側）	46,684	138,206
6	宮城県 松島町 松島（松島海岸周辺）	40,916	140,456	6	新潟県 越後湯沢駅周辺	38,783	13,859
7	青森県 青森市安方（青森駅前東北側）	36,491	93,155	7	宮城県 松島町 松島（松島海岸周辺）	36,945	131,919
8	宮城県 名取市 下増田（仙台空港）	30,724	73,006	8	青森県 青森市安方（青森駅前東北側）	34,743	90,990
9	新潟県 ガーラ湯沢周辺	28,378	15,834	9	福島県 下郷町 大内（宿）★	29,686	101,580
10	山形県 尾花沢市 銀山新畑（銀山温泉）	27,974	96,423	10	山形県 山形市 香澄町（山形駅東口）	29,320	98,277
11	新潟県 苗場スキー場周辺	27,408	8,698	11	新潟県 ガーラ湯沢周辺	27,362	12,059
12	岩手県 八幡平市 安比高原（宿街）	25,711	52,371	12	岩手県 盛岡市 新田町（盛岡駅北西）	23,879	70,640
13	宮城県 仙台市宮城野区 仙台港北（SE-エリア）	23,056	75,986	13	山形県 山形市 蔵王温泉（樹水高原周辺）	23,747	82,483
14	山形県 山形市 香澄町（山形駅東口）	21,265	60,175	14	青森県 弘前市 大字下白銀町（弘前城）	22,845	74,984
15	山形県 山形市 蔵王温泉（樹水高原周辺）	20,849	69,402	15	岩手県 盛岡市 中央通（盛岡中心街）	21,613	67,508
16	新潟県 新潟駅周辺	20,611	2,577	16	秋田県 角館武家屋敷★	20,881	98,595
17	青森県 弘前市 大字下白銀町（弘前城）	20,289	49,110	17	宮城県 仙台市宮城野区 仙台港北（SE-エリア）	20,872	79,805
18	岩手県 盛岡市 新田町（盛岡駅北西）	19,952	41,292	18	新潟県 新潟駅周辺	20,263	3,933
19	岩手県 八幡平市 安比高原（牧場からスキー場）	19,572	39,036	19	岩手県 花巻市 湯本（花巻温泉）★	19,844	83,000
20	青森県 十和田市 奥瀬（十和田湖南湖畔）	18,685	62,661	20	青森県 十和田市法量（奥入瀬川の上流）	19,502	57,677

## 2019年と2023年のデータ分析による〈他地域訪問数〉動態比較

他地域訪問数の2019年は、137スポット2,846,361人であったのに対し、2023年は156スポット3,981,593人になり、139.9%まで大幅増加し訪問が広域化しています。

2019年と2023年の他地域訪問で上位20スポットを比較すると、上記理由により山形県銀山温泉、秋田県角館武家屋敷、岩手県一関市の狛鼻溪の観光地が大きく伸び、福島県大内宿が新たにランクインとなりました。

また、台湾便の仙台就航による回復の影響により、宮城県仙台港北と名取のショッピングモールが新たにランクインしました。その他、岩手県盛岡駅北西・盛岡駅中心街、東北広域のスポットが新たに加わり、訪日旅行者が2019年とは違う旅行・移動をしていることが推測されます。

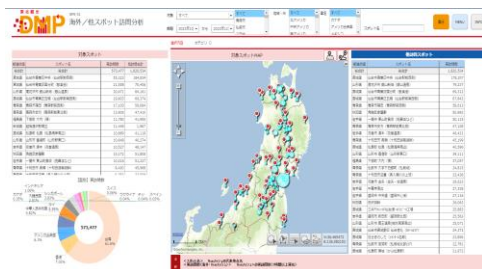
〈表3〉 〈他地域訪問スポット137/上位20〉 〈他地域訪問スポット156/上位20〉★初ランクイン

2019			2023		
	スポット名	実訪問数		スポット名	実訪問数
	総合計	2,846,361		総合計	3,981,593
1	宮城県 仙台市青葉区中央（仙台駅前西側）	387,078	1	宮城県 仙台市青葉区中央（仙台駅前西側）	468,953
2	宮城県 仙台市青葉区国分町（歓楽街）	159,383	2	山形県 尾花沢市 銀山新畑（銀山温泉）	182,104
3	宮城県 仙台市青葉区五橋（仙台駅前南西側）	155,728	3	宮城県 仙台市青葉区国分町（歓楽街）	180,922
4	宮城県 松島町 松島（松島海岸周辺）	139,715	4	宮城県 仙台市青葉区五橋（仙台駅前南西側）	174,733
5	青森県 青森市篠田（青森駅前西側）	107,231	5	青森県 青森市篠田（青森駅前西側）	137,906
6	山形県 尾花沢市 銀山新畑（銀山温泉）	96,210	6	宮城県 松島町 松島（松島海岸周辺）	131,159
7	青森県 青森市安方（青森駅前東北側）	92,254	7	秋田県 角館武家屋敷	97,491
8	宮城県 仙台市宮城野区 仙台港北（SE-エリア）	75,589	8	山形県 山形市 香澄町（山形駅東口）	97,126
9	宮城県 名取市 下増田（仙台空港）	73,289	9	福島県 下郷町 大内（宿）★	96,340
10	山形県 山形市 蔵王温泉（樹水高原周辺）	67,279	10	青森県 青森市安方（青森駅前東北側）	90,597
11	青森県 十和田市 奥瀬（十和田湖南湖畔）	62,797	11	岩手県 一関市 東山町長坂（狛鼻溪など）	85,757
12	山形県 山形市 香澄町（山形駅東口）	59,332	12	岩手県 花巻市 湯本（花巻温泉）	81,089
13	秋田県 角館武家屋敷	53,336	13	山形県 山形市 蔵王温泉（樹水高原周辺）	80,794
14	岩手県 八幡平市 安比高原（宿街）	52,443	14	宮城県 仙台市宮城野区 仙台港北（SE-エリア）★	78,747
15	青森県 弘前市 大字下白銀町（弘前城）	48,807	15	青森県 十和田市 奥瀬（十和田湖南湖畔）	76,325
16	岩手県 花巻市 湯本（花巻温泉）	48,075	16	青森県 弘前市 大字下白銀町（弘前城）	74,856
17	宮城県 千年希望の丘（仙台空港含む）	47,615	17	岩手県 盛岡市 新田町（盛岡駅北西）★	70,508
18	山形県 山形市 蔵王温泉（ロープウェイ・宿街）	44,746	18	宮城県 杜せきのした（イオン・名取）★	67,824
19	岩手県 一関市 東山町長坂（狛鼻溪など）	43,109	19	岩手県 盛岡市 中央通（盛岡中心街）★	67,485
20	山形県 山形市 蔵王温泉（バスターミナル〜ゲレンデ）	42,507	20	青森県 十和田市法量（奥入瀬川の上流）★	57,476



## ◆東北観光DMP

- 4/30 海外動態データ可視化  
(基本データ2024年1~2月分)  
(他スポット訪問データ 2023年10~12月分)



2023年10~12月分の他スポット訪問データを可視化したことにより、2023年の1年間分のデータが揃いました。2023年とコロナ前の2019年を年間ベースで比較すると、主な観光地への実訪問数が増加している他、SNSなどで人気があったスポットや、大型ショッピングモールへの訪問など東北を広域的に周遊する動きが増加しています。

## ◆海外プロモーション

- 4/8~12 香港インフルエンサー招請

香港現地からインフルエンサー2名を招請し、「東北の桜と食、温泉旅館」を主なテーマに宮城県・岩手県・秋田県・山形県を視察しました。宮城県及び山形県では満開の桜やまつりを楽しむ東北の人々を視察することができました。「東北は他の地域に比べて観光客が少なく、それがゆっくり桜を鑑賞できる点でとても魅力的」、「人の目線に桜があるため近くで楽しむことができる点も良い」とのコメントをいただきました。

また、桜が開花していなかった地域においても、東北らしい景観を視察することができました。香港では景観と食を旅行目的とする方が多く、風光明媚な東北の景色や各地の特色豊かな食事は好評で、招請中もリアルタイムでSNSにたくさん投稿していただきました。



- 4/20~23 中国旅行会社招請

中国現地から旅行会社3社3名を招請し、小衆旅行（映える自然資源「癒し」の体験・アクティビティ+地域の食文化）を主なテーマに、宮城県・山形県・岩手県・秋田県を視察しました。

上海及び北京の大都市圏からの招請だった為、自然コンテンツは受けていたものの、中国本土にも豊かな自然景観が広がることから、それらと比較される傾向があります。中国の訪日関心層の目と心を奪うには、かなりのインパクトが必要であると話されていました。一方、小岩井農場の岩手山を背景にした桜並木と広々とした農場、角館の桜吹雪と黒壁の街の雰囲気は大変心に残ったようでした。

視察先の中で特に高評価だったのは大湯村の菜の花・桜ロードでした。桜と菜の花が11km続く道で、このような風景を見る機会はないと感動され、何度も写真や動画撮影をしていました。

商品造成の鍵になるのはキラーコンテンツ+周辺観光数か所が必要で、1か所キラーコンテンツがあるだけでは「わざわざ行く」といった感覚になるため、商品化しづらいとのことでした。商品造成につながるために、周辺の認知度が低い訪れる価値のあるコンテンツや高付加価値コンテンツと併せて紹介する等、丁寧なプロモーションを今後も実施してまいります。



## ◆Base!TOHOKU

### ・4/24 「Base! TOHOKU」事業参画旅行会社説明会

「ロングステイといえば東北」のブランド化を進めるBase!TOHOKU 事業に参画いただいている旅行会社・OTAに対し、事業説明会を行いました。当日は、ハイブリッド方式で開催し、旅行会社の代表者や商品造成担当者など14社34名にご参加いただき、事業説明会を行いました。

説明会では、東観推から2023年度事業報告、2024年度事業説明ならびに商品造成の協力依頼を行いました。

旅行会社・OTAの方から様々なご意見・ご質問もあり、今後の課題を共有する貴重な場となりました。



## ◆教育旅行

### ・4/24 岩手県教育旅行誘致宣伝部会総会・セミナー

東観推が実施する教育旅行誘致活動への協力を依頼すると共に、岩手県との連携強化を図るため、総会に参加しました。

総会後の教育旅行セミナーでは、東北教育旅行の現状と取組みについて、渡辺推進本部長が講演しました。



## ◆会議等

### ・4/19 第1回訪日プロモーション担当者会議

東北6県・新潟県・仙台市の訪日プロモーション担当者と共に会議を開催しました。この会議は東観推と各行政の担当者間における情報共有と活発な意見交換を目的に2か月に1度実施しています。

第1回目となる今回は、2024年度訪日プロモーションにおける行政との連携状況や各市場（台湾・タイ・中国・韓国・東南アジア・香港・欧米・スノー中国・スノー豪州）における事業内容の詳細、JNTO海外事務所との連携状況について共有し意見交換を行いました。今年度については、各種招請事業の拡大や現地旅行博への出展など、JNTO海外事務所との連携強化しオール東北・新潟県で効果的に事業展開できるようしっかり連携を図ってまいります。



### ・4/26 2024年度第1回行政観光戦略会議

東北6県、新潟県、仙台市の観光担当課長の方々と共に会議を開催し、「2023年度事業報告」「2024年度事業計画」などについて意見交換を行いました。



## ◆第九期フェニックス塾

第九期フェニックス塾は46名のご応募がありました。たくさんのご応募ありがとうございました。入塾式は6月28日ホテルメトロポリタン仙台にて開催します。

# 東北観光推進機構からのお知らせ

●以下のHP・SNSなどで情報提供を行っています。

	<b>【東北の観光・旅行情報サイト 旅東北】</b> <a href="https://www.tohokukanko.jp/">https://www.tohokukanko.jp/</a>	
	<b>【Facebook (Tohoku Tourism) 英語版】</b> <a href="https://www.facebook.com/TohokuTourism/?ref=page_internal">https://www.facebook.com/TohokuTourism/?ref=page_internal</a>	
	<b>【Facebook (Tohoku for Muslims) ムスリム版】</b> <a href="https://www.facebook.com/EnjoyTohokuFood/posts/">https://www.facebook.com/EnjoyTohokuFood/posts/</a>	
	<b>【Facebook (旅東北 東北観光推進機構) 日本語版】</b> <a href="https://www.facebook.com/tohokukanko">https://www.facebook.com/tohokukanko</a>	
	<b>【Facebook (Go Tohoku Thailand) タイ語版】</b> <a href="https://www.facebook.com/tohokufuntrip">https://www.facebook.com/tohokufuntrip</a>	
	<b>【Instagram (tohokutourism) 英語版】</b> <a href="https://www.instagram.com/tohokutourism/?hl=ja">https://www.instagram.com/tohokutourism/?hl=ja</a>	
	<b>【Instagram (東北旅遊) 香港・台湾版】</b> <a href="https://www.instagram.com/tohokutourism_hk/?hl=ja">https://www.instagram.com/tohokutourism_hk/?hl=ja</a>	
	<b>【Instagram (【公式】東北観光推進機構) 日本語版】</b> <a href="https://www.instagram.com/tohokutourism_jp/">https://www.instagram.com/tohokutourism_jp/</a>	
	<b>【Weibo (日本東北玩楽GO)】</b> <a href="https://weibo.com/lvdongbei">https://weibo.com/lvdongbei</a>	



【正子のチューリップ園】



【八甲田雪の回廊】



【徳泉寺の桜】

●上記の他、多くの有カメディアが情報収集の場として利用しているTravMediaにて、英・米・仏市場を中心に「東北プレスセンター」として情報発信を行っています。

●フェニックスロゴマークをぜひご活用ください

国内外における訪日外国人旅行者誘致のイベント等で活用することを目的に、関係者が連携して、東北全体が共通してプロモーションに活用できる統一ロゴ・マークを作成し、幅広く活用いただいております。こちらからダウンロードいただけますので、ぜひ東北観光の認知度向上と海外への魅力発信にご活用ください。

<https://www.tohokukanko.jp/business/logo/index.html>

東北の太古の昔より生き続ける力強い生命力や震災を乗り越えて大きく飛躍するメッセージを伝える象徴として、フェニックス（不死鳥）をモチーフに使用。東北6県及び新潟県を象徴する自然等のイメージを関連づけ、フェニックスの尾を7色で表現しています。

赤 — 祭り・紅葉    白 — 雪・食（米・酒）    黄 — 黄金（歴史）・稲穂    桃 — 桜・おもてなし（ハート）  
青 — 海・森・湖    橙 — 温泉・花・夕日    緑 — 新緑・田園

